

7. 特殊分類別の動向（グラフの年別は原指数、四半期別は季節調整済指数：平成12年 = 100）

(1) 資本財

平成15年は76.0(原指数)で、前年比1.5%の上昇となった。

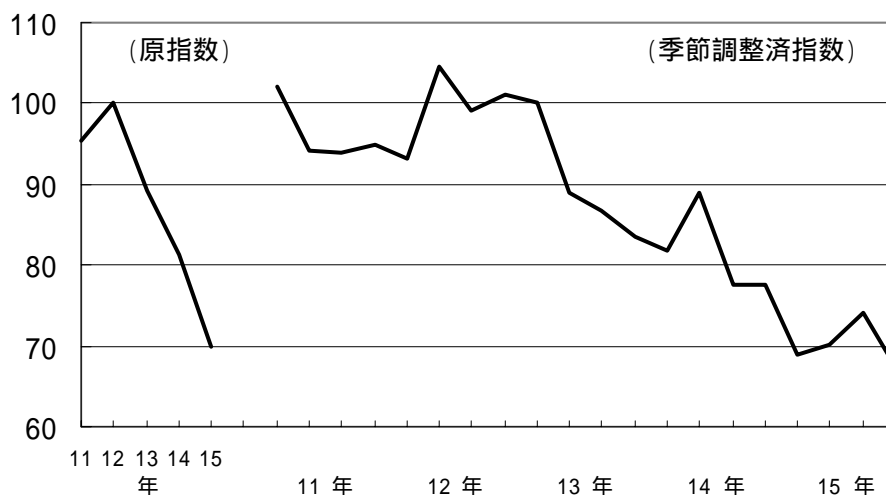
輸送機械工業の鋼船、一般機械工業の半導体製造装置、プラスチック用金型、スピークスプレーヤ、電気機械工業の電気測定器、精密機械工業の医療用機械器具、その他製品工業の木製パレットが上昇したが、一般機械工業のプラウ・培土器・ハロー、プレス用金型、情報通信機械工業の電気計算機記憶装置が低下した。



(2) 建設財

平成15年は70.0(原指数)で、前年比13.9%の低下となった。

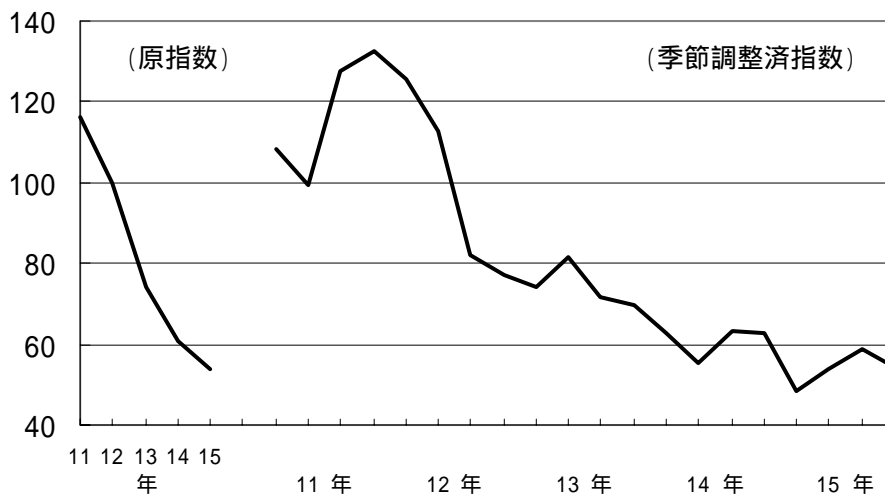
窯業・土石製品工業の土木用コンクリートブロック、石膏ボード、セメント、金属製品工業の鉄製金網が上昇したが、その他製品工業の看板、石油・石炭製品工業の舗装材料、電気機械工業の分電盤、木材・木製品工業の単板、金属製品工業の鉄骨などが低下した。



### (3) 耐久消費財

平成15年は53.9(原指数)で、前年比11.3%の低下となった。

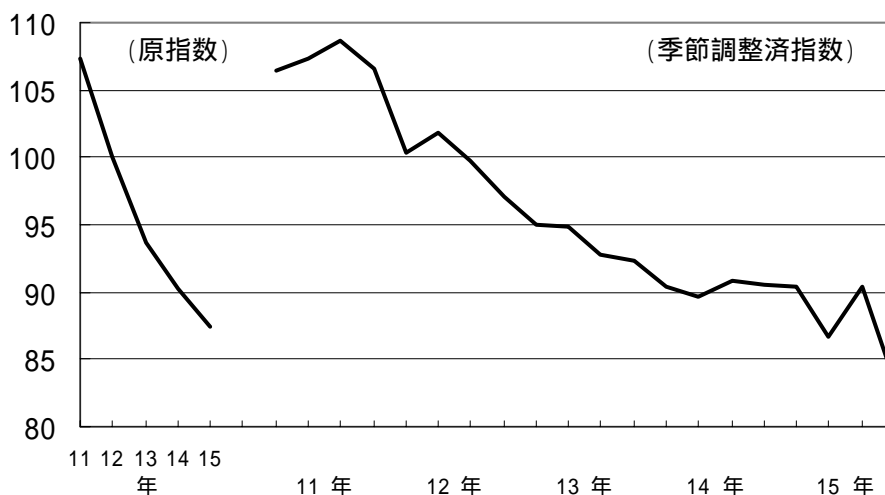
情報通信機械工業の磁気録音再生装置が上昇したが、その他製品工業のスキー用具、家具工業の木製家具、精密機械工業のカメラ用交換レンズが低下した。



### (4) 非耐久消費財

平成15年は87.5(原指数)で、前年比3.1%の低下となった。

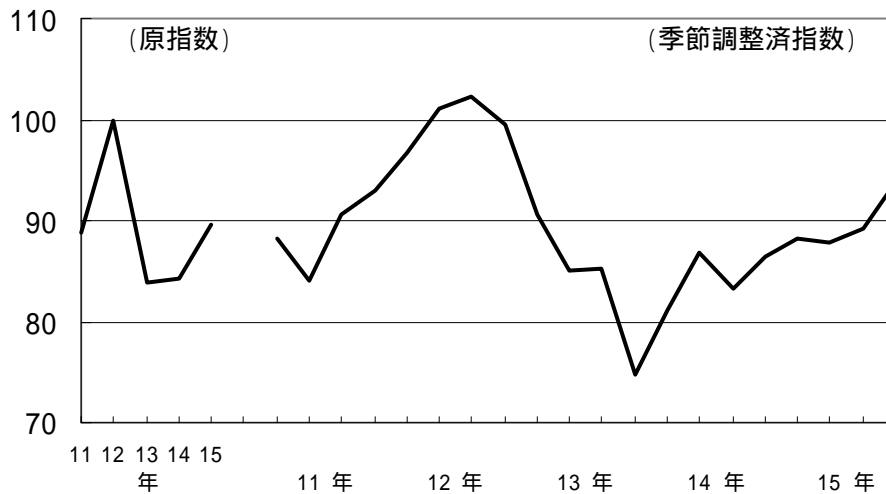
食料品工業の焼酎、果実酒・混成酒、麺類、肉製品、冷凍水産物などが上昇したが、その他製品工業の釣道具・同附属品、繊維工業の下着・補正着、食料品工業の素干・塩干・煮干魚介類、冷凍調理食品、醤油などが低下した。



(5) 鉱工業用生産財

平成15年は89.7(原指数)で、前年比6.5%の上昇となった。

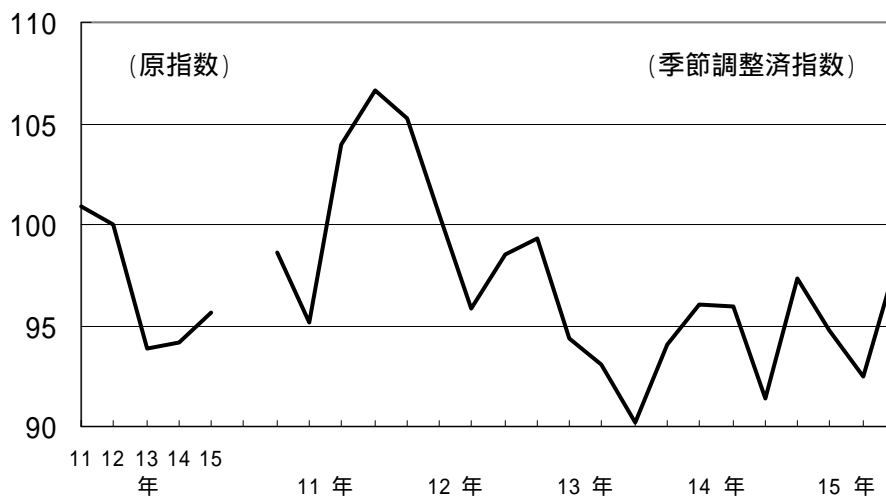
精密機械工業の光学レンズ、電子部品・デバイス工業のコネクタ、液晶素子、プラスチック製品工業の工業用プラスチック製品、化学工業の窒素、鉄鋼業の銑鉄鋳物などが上昇したが、輸送機械工業のトラックボディー、電子部品・デバイス工業の変成器、金属製品工業の製缶板金、精密機械工業のカメラ用レンズ、パルプ・紙・紙加工品工業の板紙などが低下した。



(6) その他用生産財

平成15年は95.6(原指数)で、前年比1.5%の上昇となった。

化学工業の配合肥料、食料品工業の単体飼料、配合飼料が上昇したが、食料品工業の人造氷、化学工業の化成肥料が低下した。



(23 ページは空白)